



広報

山都

YAMATO-CHO
KUMAMOTO/JPN

令和4年
(2022年)

5月
No.206

輝く！みんなでつくる『山の都』のものがたり

令和4年度
町職員人事異動
町の予算・主な施策



山都町役場 新規採用職員紹介

今年4月に採用された13人の新規採用職員をご紹介します。お気軽にお声かけください。



目次

- 3 新規採用職員のご紹介
- 4 山都町職員人事異動
- 6 令和4年度 町の予算
- 8 やまとの話題 ～Yamatopics～
- 11 まちからのお知らせ
- 15 保健だより／福祉だより／YOU&YOU通信／やまと文化の森だより／私たちの人権／山都町×SDGs／矢部高校だより／図書館だより／山都警察署・協議会だより／寄付のお礼（山都町社会福祉協議会）／町長室から／山の都地域しごとセンター通信／編集後記
- 24 イベントカレンダー／だっこ

町公式ホームページ

阿蘇山麓のまち

山都町
YAMATO-CHO
KUMAMOTO/JPN

新型コロナウイルスなどにより掲載内容に変更がある場合があります。最新情報は町公式ホームページをご覧ください。

町の情報発信

公式ライン

公式フェイスブック

公式ツイッター

公式インスタグラム

子育て応援アプリ「だっこ」

防災アプリ「ライフビジョン」



4月13日撮影（柳井原）

表紙の写真はクロモジの花です。クロモジはクスノキ科の落葉低木で、春には葉が開くのと一緒に黄色い小さな花を咲かせます。クロモジの木は爽やかな甘い香りが特徴で、和菓子に添えられる高級楊枝の原料として知られています。

「やっと出会えました」と町の鳥「オオルリ」を撮影した廣瀬さん。オオルリはその名の通り頭部から背中に掛けて宝石のような瑠璃色をしています。



4月24日撮影（内大臣橋）

写真 地域おこし協力隊 廣瀬 友春

人のうごき

総人口	13,782人（－19）
男	6,641人（－3）
女	7,141人（－16）
世帯	6,374戸（－2）
※（ ）は前月比	
令和4年4月 出生者	2人
死亡者	20人
最高齢	107歳〔女性1人〕 (令和4年4月30日現在)

山都町職員人事異動

令和4年4月1日付職員人事異動
(一)内は前職です。異動があった職員のみ掲載しています。

【総務課】

課長 坂本 靖也(議会事務局長)

課長補佐兼財政係長

山下 公司 (財政係長)

総務係長 井手 徹

(山の都創造課ランドデザイン推進室長)

人事給与係長

泉 昌江 (学校教育課)

上益城広域連合派遣係長

西田 法生

主事 (清和支所税務住民係長)

主事 高木 大輔 (そよう病院)

主事 藤本 隆修 (企画政策課)

主事 堀 幸平 (健康ほけん課)

主事 徳永 里彩子(生涯学習課)

主事 塩谷 理央 (企画政策課)

技師 西 大和 (新規採用)

熊本県派遣主事

松永 直也(総務課)

【企画政策課】

課長 北 貴友(総務課総務係長)

企画係長 藤原 義嗣 (建設課)

主査 田中 愛 (福祉課)

【税務住民課】

課長 高橋 尚孝

課税係長 堀 裕介 (企画政策課企画係長)

戸籍住民係長 甲斐 尚子 (会計課会計係長)

主査 穴見 康弘 (学校教育課)

主事 町中 朱音 (新規採用)

主事 山下 湧大 (新規採用)

【健康ほけん課】

課長 木實 春美 (会計課長)

主任保健師 山邊 渚 (蘇陽支所)

主査 藤嶋 大輔 (清和支所)

主事 園田 莉央 (清和支所)

主事 後藤 枝理子 (新規採用)

【福祉課】

課長補佐兼子育て支援施設長

興柁 幸司

福祉係長 佐藤 誓康 (福祉課福祉係長)

(蘇陽支所健康福祉係長)

主幹 山下 典子 (清和支所)
主幹 橋本 和幸 (総務課)
主事 高橋 楓綾 (新規採用)
社会福祉士 東 祐介 (新規採用)

【環境水道課】

課長 有働 頼貴

(農林振興課林政係長)

水道係長 後藤 裕孝 (工務係長)

主査 井場 賢一郎 (建設課)

主査 古閑 裕樹 (蘇陽支所)

主事 大林 真子(健康ほけん課)

【農林振興課】

課長 松本 文孝

(農林振興課農政係長)

課長補佐兼農業委員会事務局局長兼

有機農業推進室長

飯星 俊文(生涯学習係長)

農政係長 山本 博也 (農業委員会農地係長)

林政係長 山邊 慎哉

(蘇陽支所農林建設水道係長)

農村整備係長 阪本 洋一 (建設課)

地籍調査係長 八本 幸史郎

(地籍調査課地籍調査係長)

農業委員会農地係長 松永 康 (清和支所)

主幹 熊川 勇輝 (地籍調査課)

主査 山本 保 (山の都創造課)
主事 緒方 栄人(山の都創造課)
主事 荒牧 恭弥 (蘇陽支所)
主事 田中 賢斗 (蘇陽支所)
主事 高森 秀平 (新規採用)
主事 田上 るみ子(新規再任用)

【建設課】

課長 西 賢

(農林振興課農村整備係長)

土木係長 荒木 達也 (建設課)

参事 河野 君代 (新規再任用)

主査 飯星 太英 (清和支所)

主事 田中 健介 (清和支所)

主事 高橋 卓真 (蘇陽支所)

主事 木村 恭平 (蘇陽支所)

技師 中西 祐斗 (新規採用)

技師 堀川 聡(任期付新規採用)

【商工観光課】

課長 藤原 章吉

(山の都創造課長)

商工観光係長 藤川 秀一(山の都創造課)

施設整備係長 平野 新也(山の都創造課)

主査 廣津 亮輔 (農林振興課)

主査 山崎 咲 (山の都創造課)

主事 下田 理佐 (税務住民課)

主事 井上 良太 (蘇陽支所)

主事 甲斐 義喜(山の都創造課)

技師 白石 照明

(任期付新規採用)

【山の都創造課】

課長 長崎 早智

(総務課人事給与係長)

審議員兼 SDGs 推進室長

若杉 健介 (県派遣)

山の都づくり推進室長

山邊 剛 (商工観光係長)

主査 浜田 美由紀(企画政策課)

主査 上村 康憲 (環境水道課)

【清和支所】

支所長 木野 千春

(山の都創造課山の都づくり推進室長)

地域振興係長 菊地 勝也

(清和支所農林建設水道係長)

住民福祉係長 春木 優一

(清和支所健康福祉係長)

参事 高橋 季良 (新規再任用)

主幹 荒木 規夫(山の都創造課)

【蘇陽支所】

支所長 村上 敬治

(建設課土木係長)

地域振興係長 伊田 隆信 (地籍調査課)

住民福祉係長 玉目 知穂

(税務住民課戸籍住民係長)

主幹 富田 昭男 (蘇陽支所)

主幹 田上 雅恵 (議会事務局)

主幹 高橋 有紀 (そよう病院)

主任保健師 後藤 美和(健康ほけん課)

主査 田中 克幸 (地籍調査課)

技師 山中 祐二 (環境水道課)

【会計課】

会計管理者 荒木 敏久 (総務課長)

会計係長 渡橋 佐織

(上益城広域連合派遣)

主事 後藤 海優(健康ほけん課)

課長 工藤 博人

【教育委員会 学校教育課】

主査 赤星 稔 (税務住民課)

技師 松本 涼一

(任期付新規採用)

【教育委員会 生涯学習課】

生涯学習係長 浜田 聡史 (蘇陽支所)

参事 藤岡 勇 (新規再任用)

主事 松永 伊吹 (新規採用)

【議会事務局】

局長 嶋田 浩幸(学校教育課長)

主査 田中 ひとみ (蘇陽支所)

【そよう病院】

事務長 飯星 和浩 (蘇陽支所長)

主幹 岡崎 地真 (蘇陽支所)

社会福祉士 村上 愛 (新規採用)

医師 小林 博 (県派遣)

医師 中山 明香里 (新規採用)

医師 船越 巳加 (新規採用)

管理栄養士 溪村 梓 (診療部栄養科)

【山都みらい保育園】

園長 田上 明実 (大川保育園)

【大川保育園】

園長 嶋田 里美

(山都みらい保育園)

【馬見原保育園】

調理師 境 久美 (蘇陽中学校)

調理師 松本 寿江

(任期付新規採用)

【蘇陽中学校】

調理師 大塚 紀子 (中島小学校)

調理師 佐藤 さやか(矢部中学校)

【中島小学校】

増田 公憲 (清和支所長)

河野 君代 (健康ほけん課長)

お世話になりました

【退職】

河野 君代 (健康ほけん課長)

増田 公憲 (清和支所長)

【人づくり】

放課後児童クラブ運営委託料	28,124 千円
子育て支援施設運営費（子育て支援センター・病後児保育室）	22,115 千円
学習支援事業（複式学級など）	60,361 千円
ICT（情報通信技術）教育事業・英語教育推進事業（外国語指導助手）	25,009 千円
矢部高校応援事業（矢部高校進学者助成金など）	6,841 千円
中央グラウンド周辺整備事業（総合体育館建設費など）	1,013,858 千円

【産業づくり】

地方創生総合戦略事業（山の都地域しごと支援事業など）	20,179 千円
日本型直接支払事業（中山間地域等直接支払交付金など）	533,161 千円
農業後継者就農交付金	2,500 千円
有機JAS認証補助金	2,935 千円
有害鳥獣捕獲隊助成金・有害獣被害防止対策事業補助金（電気柵）	90,385 千円
くまもと間伐材利活用推進事業補助金・森林整備事業補助金	56,140 千円
観光施設改修事業（清和郷土料理館・清和高原天文台）	55,062 千円
道の駅整備事業（駐車場整備工事・備品購入費など）	133,335 千円

【環境づくり】

道路改良・維持・防災事業（地方創生道整備推進交付金事業など）	888,892 千円
--------------------------------	------------

【地域づくり】

下市PFI住宅整備事業	184,708 千円
自治振興区助成金・独自事業補助金	34,521 千円
移住支援金・定住支援住環境整備事業補助金・結婚新生活支援事業補助金・定住支援事業補助金	16,800 千円

【その他】

新型コロナウイルス対策事業（旅行助成事業、社会福祉施設等感染防止対策支援補助金など）	128,747 千円
SDGs推進事業（総合学習事業、食のブランド化事業など）	27,990 千円
農林水産施設災害復旧事業（農地・農業用施設、林業施設）	399,016 千円
公共土木施設災害復旧事業（町道・河川）	548,946 千円

●特別会計等予算

会計名	歳入・歳出
国民健康保険	2,503,019 千円
後期高齢者医療	289,339 千円
介護保険	3,057,364 千円
国民宿舎	5,287 千円
簡易水道	8,722 千円

●公営企業（法適用）会計予算

会計名	歳入	歳出
水道事業	375,447 千円（収益）	362,202 千円（収益）
	251,803 千円（資本）	346,370 千円（資本）
病院事業	1,155,492 千円（収益）	1,155,492 千円（収益）
	29,017 千円（資本）	62,764 千円（資本）

このほか主な施策は上記のとおりです。

【環境づくり】
町道改良事業費等に、8億8千889万円計上しました。生活基盤維持のため、各地域の町道整備、危険箇所等の改良・補修工事等を実施します。

【地域づくり】
下市地区の町営住宅整備費として、1億8千470万円計上しました。移住希望者への定住化支援として、定住支援住環境整備補助金等に1千680万円計上しました。町内の若年層やI・U・Tイン者等へ町内での住宅建築を促し定住化を推進するとともに、新規に婚姻した世帯に対する住宅取得、住宅賃借及び引越費用の支援の充実を図ります。

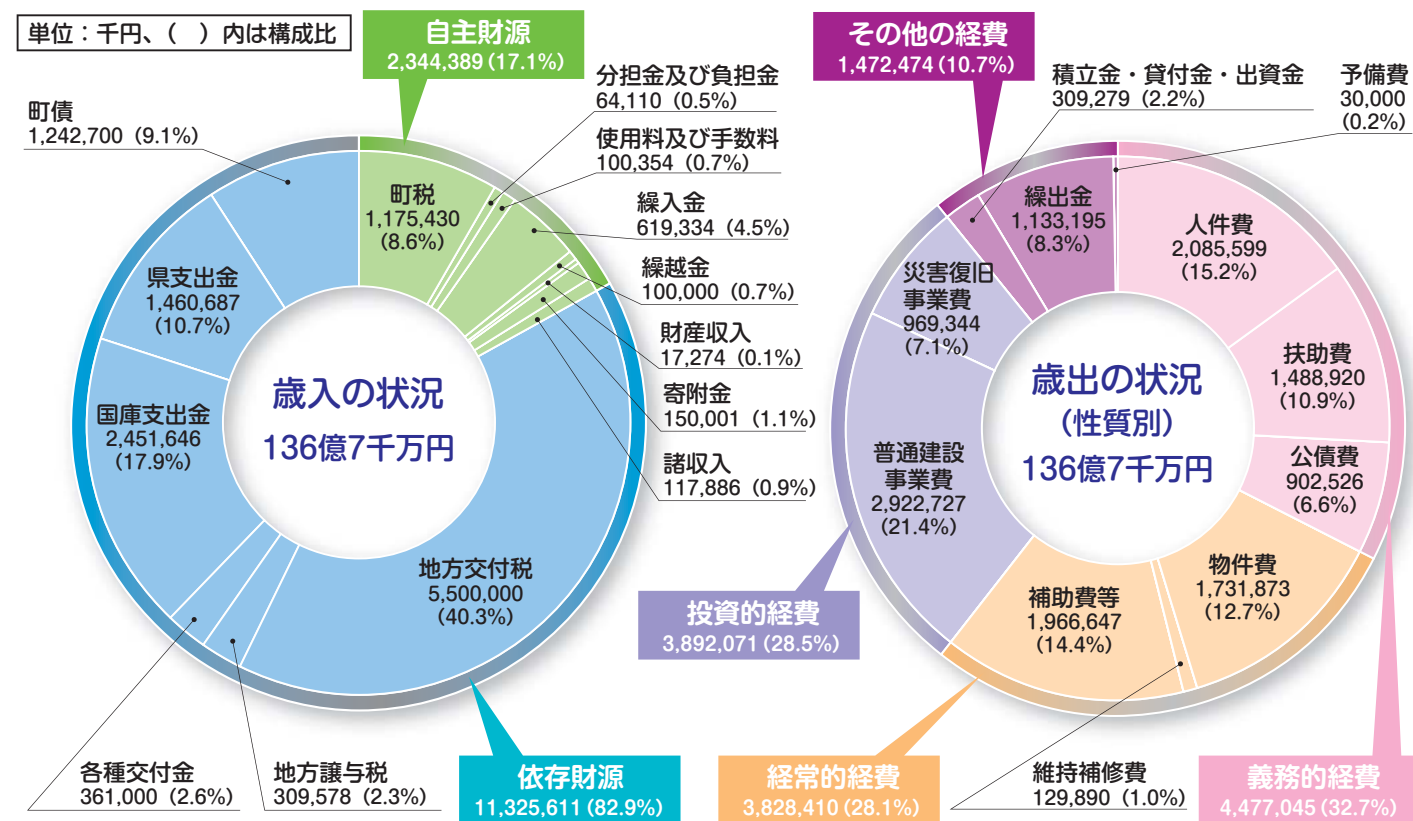
【その他】
新型コロナウイルス感染症対策交付金事業費に1億2千874万円計上しました。感染対策支援事業や観光振興事業により感染防止を図りながら町内経済対策を実施します。

SDGs推進事業費に2千799万円計上しました。有機農業の推進による町産食材を活用した食のブランド化や学校給食への有機米の導入、更に、小中学校児童生徒への食と農及びSDGs教育の充実など、総合的な事業展開により、農林業の活性化、町を支える担い手、関係人口や移住定住の増加を図ります。

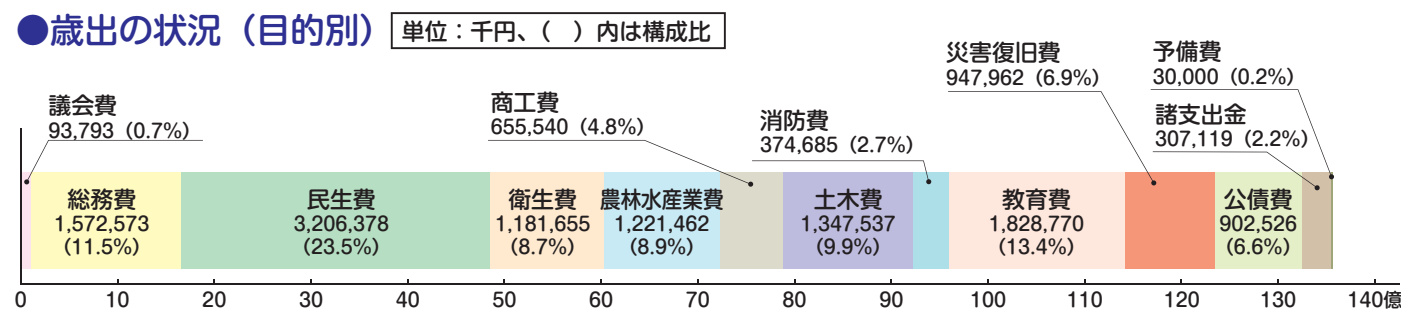
また、農地や農業施設、林業施設、町道や河川にかかる災害復旧費に9億4千796万円計上しました。

令和4年度 山都町の予算

一般会計 136億7千万円



●歳出の状況（目的別）



総額 136億7千万円の令和4年度一般会計当初予算を編成しました。令和3年度当初予算（6月補正含む）に比べ6億4千2百万円の増額となりましたが、これは中央グラウンド周辺整備事業（総合体育館建設工事）及び道の駅整備事業の増が主な要因です。

【人づくり】
各小中学校への学習支援事業費に6千36万円、ICT（情報通信技術）教育事業費及び英語教育推進事業費に2千500万円計上しました。通常の学習支援とともに複式学級や特別学級へ教諭補助を配置します。更に、外国語指導助手の配置により教育環境の充実を図ります。

矢部高校応援事業費に684万円計上しました。入学支度金を助成するとともに、在校生には教科書購入などの助成を引き続き行います。

中央グラウンド周辺整備事業費として総合体育館建設工事及び敷地内の町道改良工事等に10億1千385万円計上しました。防災拠点施設の位置付けとともに町民のスポーツ・健康増進活動の拠点施設として整備することにより生涯スポーツ環境の充実を図ります。

【産業づくり】
地方創生総合戦略事業費に2千17万円を計上しました。山都経営塾事業、地域しごと支援事業や矢部高校魅力化支援事業等に取り組み産業振興や移住定住の促進を図ります。

また、有機JAS認証事業費に293万円計上しました。農業振興策の一環とし

森林学会大会「高校生ポスター発表」最優秀賞

3月23日、日本森林学会大会「第9回高校生ポスター発表」にて矢部高校林業科学科が最優秀賞を受賞しました。「林業のチカラ×ふくしの心 ～山都町の木材を活用した福祉用具の開発～」と題したポスターは、町の木材を活用した認知症予防パズルの開発・製作過程についてまとめられたもので、林業の活性化と福祉への貢献に取り組んだことなどが評価されました。同科3年生の和田遥生さんは「最優秀賞を受賞することができて嬉しい。今回の受賞で矢部高をアピールできたら」と話しました。



矢部高校林業科学科3年生

特別叙勲(旭日単光章)受章

3月31日、町長から田中 傑さん(米迫)のご遺族に叙勲が伝達されました。

この叙勲は、長年の地方自治功勞に対して今上天皇から授与されるもので、故田中さんは、平成元年9月に蘇陽町議会議員に初当選以来、平成13年9月まで、通算3期12年に渡り在職され、議長、議会運営委員会委員長、産業振興常任委員会副委員長、総務文教常任委員会委員を歴任されるなど、町の進展に大きく貢献されました。



田中 傑さんのご子息 田中 忠さん(左)

春の全国交通安全運動が実施されました

4月6日、山都警察署において春の全国交通安全運動山都地区推進大会が開催されました。大会では子供や高齢者の事故防止や飲酒運転根絶などの安全運転意識の向上を誓い、パトカーが先導して街頭活動に出発しました。

運動期間中(4月6日～15日)は、肥後ハーレー会が町内の各地を巡り交通安全ハーレーパレードを行い、矢部高校の生徒さんが丹精込めて育てた花苗を来訪者に渡し、事故を起こさないよう安全運転をお願いしました。

また、山都警察署前の国道218号では、矢部中学校や矢部高校の生徒さんが、車両の運転手に安全運転を呼びかけ、交通マナーの向上をお願いしました。



山都ライオンズクラブから学校図書購入費の贈呈

3月25日、役場本庁において、山都ライオンズクラブ(武元典雅会長)から町内小・中学校へ図書購入費の贈呈がありました。贈呈に訪れた、同クラブの田辺成一副会長は、「コロナの猛威で学校や子どもたちは大変だと思う。ぜひ、本をたくさん読んで、大変な時期を乗り切って欲しい」と、井手教育長に伝えられました。

山都ライオンズクラブは、これまで献血事業への協力や薬物乱用防止キャンペーンを実施されるなど長年にわたって地域に密着した奉仕活動を行われています。



田辺成一副会長(左)と井手教育長(右)

町内の棚田が「つなぐ棚田遺産」に認定

3月25日、町内にある棚田の「菅迫田棚田(菅)」「峰棚田(島木)」「白糸台地棚田(白糸地区)」が棚田地域振興の積極的な取組を評価され、農林水産省が主催する「つなぐ棚田遺産」に認定されました。

3つの棚田では、棚田オーナー制度や棚田復興ボランティアの募集、江戸時代に築造された歴史ある井手(水路)の保全など、棚田の維持や都市交流といった様々な棚田地域の振興に関する取り組みを行っています。



左から白糸第一自治振興会 山村会長、峰集落中山間協定 黒田代表、菅地域振興会 甲斐会長

持続可能な農業推進コンクール九州農政局長賞受賞

4月5日、「令和3年九州地域未来につながる持続可能な農業推進コンクール」有機農業・環境保全型農業部門で九州農政局長賞を受賞された西山幸司さん(長田)が、報告のため町長を訪問されました。

西山さんは就農後、有機農業技術の普及と新規就農者の研修受け入れや若手有機農業者育成などに取組み、その功績が高く評価されました。西山さんは「SDGs未来都市の山都町の農業者として、持続可能な有機農業の未来を作って行きたい」と思いを話されました。



西山 幸司さん(左)

熊本県農業コンクールに本町から2組受賞！

3月15日、熊本市のホテル熊本テルサにて、「令和3年度熊本県農業コンクール大会表彰式」が開催されました。

本町からは2組が受賞され、鳥越靖基さん・鳥越万里子さん夫妻(金内)が、「新人王部門」にて秀賞とグリーン農業賞を受賞しました。鳥越さん夫妻は、山都町に移住してから有機農業を始め、有機農業者で構成される生産者団体を設立するなどして販路の拡大に取り組んでいます。また、新規就農者の支援や、(株)山都でしかを立ち上げ、町おこしに取り組んでいることなどが評価され今回の受賞につながりました。

さらに、JAかみましきいちご部会第3支部が、地域貢献賞を受賞しました。当支部は、山都町での振興品目に位置づけられているいちごの生産力向上、農家の所得向上を目指している団体です。経営安定を図った現地検討会や、圃場の巡回など農家の技術向上を図った取り組みを行っていることなどが評価され、今回の受賞となりました。



鳥越靖基さん・万里子さん



JAかみましきいちご部会第3支部長 藤岡正輝さん

山都町新規就農者 PR 動画を公開しました



『GIFT 山の都のたからもの』から

山都町では、新規就農を志す方へ研修の受け入れなど充実したサポートを行っています。町内の農家や、県・JAなどの専門機関と連携し実践的な技術を学ぶことができます。

そんな山都町の取り組みを発信するため、山都町農産物ブランド化推進協議会ではPR動画「GIFT 山の都のたからもの」を製作・公開しました。

動画では、山都町へUターンで就農した田上貴士さん（城平）、町外からの移住者で新規就農した鳥越靖基さん（金内）、岸千恵さん（金内）、上田裕之さん、佳奈さん（鶴ヶ田）、山の都地域しごとセンターの兼瀬明彦さん（猿渡）が出演されています。

○ YouTube 動画は右のコードからアクセスできます。



問合せ先 農林振興課 ☎ 72-1136

令和4年度 山都町まちづくり事業補助金の事業を募集します



町では、住民の主体的なまちづくりを支援するため、その事業に要する費用の一部について補助を行います。

1. 補助対象事業

(1) まちづくり事業

- ① 専門家等を招へいして行う講習会など
- ② 広く一般の者が参加できる講演会など
- ③ 地場産品の販路拡大を図る事業
- ④ イベント（同一のものは1回限り）など

(2) 研修事業 まちづくりのために住民自らが企画する研修（同じ者の申請は2回限り）

2. 補助金交付対象者

(1) まちづくり事業 主たる活動の場が町内である構成員5人以上の団体

(2) 研修事業 主たる活動の場が町内である構成員5人以上の団体および山都町民個人

※営利を目的とした団体、宗教・政治活動を目的とした団体、自治振興区などは対象外です。

3. 補助対象経費

(1) まちづくり事業 対象事業に要する経費（事業者の運営経費・食料費は対象外）

(2) 研修事業 補助要綱に定める規定により算定した旅費（行程に基づき町で算定）

※補助対象経費は交付決定後に支払われたものに限ります。また、他の補助を受けている事業はその分を除いた額が補助対象経費となります。

4. 補助率および補助金額

(1) まちづくり事業

- ① 補助率 4分の3以内（千円未満切捨て）
- ② 限度額 5万円以上50万円まで

(2) 研修事業

- ① 補助率 3分の2以内（千円未満切捨て）
- ② 限度額 1人あたり1万円以上10万円まで（1団体あたり5人まで）

5. 申請方法など

(1) 募集期間 6月30日まで

(2) 申請書提出先 山都町役場 企画政策課

(3) 申請書類 補助金交付申請書

事業（研修）計画書

収支予算書（まちづくり事業）

団体の規約または団体調書

その他、町が必要と認める書類

問合せ先 企画政策課 ☎ 72-1214

「人権の花」運動 花の種子伝達式

4月21日、清和小学校で「人権の花」運動の種子伝達式が行われました。この運動は、子どもたちが協力しながら花を育てることで、生命の尊さを実感し、優しさと思いやりの心を育むことを目的とし、法務局により毎年指定された小学校にて実施されているものです。

式では、昨年度実施校の益城町立広安小学校から贈られた花の種子が山中敏子委員より同校6年生の甲斐将生さんに手渡され、片山慎太郎さんが児童を代表して「みんなで協力して育てます。育てることを通して感謝する心や命の大切さを考えていきます。」と挨拶しました。



児童代表生徒と人権擁護委員のみなさん

有機の学校ORGANIC SMILE(オーガニック スマイル)開校式

4月16日、有機の学校ORGANIC SMILE(オーガニック スマイル)の開校式が行われました。

有機の学校ORGANIC SMILEは、高品質多収穫を実現する「BLOF理論」を基礎理論として、年間108時間、座学と実践を通して有機栽培技術から農業経営まで学ぶことができる学校です。今年度は町内や県内各地から10名が入校され、開校式では町の先輩農家の講義や校歌の披露がありました。

入校生からは「栄養価の高い野菜づくりを勉強したい」「有機栽培を利用したパンを作りたい」「勉強して独立できるようにになりたい」など、一人ひとり目標を話されました。



ORGANIC SMILE校歌披露

お茶の豊作を祈って『献茶祭』

5月2日、小一領神社にて山都町茶振興会による献茶祭が開催されました。町産の新茶を奉納し、産地茶の豊作と全国茶品評会上位入賞を祈願しました。

今年は、冬場が寒く、最初の生育は少し遅かったものの、基本的には天候に恵まれ、品質の良いお茶が生産できると期待されとのことです。

中村賢一会長は挨拶で「今日は八十八夜です。生産者は一年をかけてこの日を迎えました。町民の皆さんも町産のお茶を飲んでいただき非常に感謝しています。」と話しました。



山都町茶振興会、各関係機関のみなさん

地域の隠れた才能を発信『まみはら寺フェス』

4月29日、龍専寺にて「まみはら寺フェス」が開催されました。

これは、地域の人の作品を皆に知ってもらおうと、馬見原中卒業生有志が主催し、町出身の画家 秋本八千代さんの作品や、世界陸上日本代表を務めた森下由輝さんの受賞記念グッズ、地域住民による工芸品などの展示が行われました。

作品を展示された秋本さんは「皆に見ていただくことができて幸せ」と笑顔で話していました。



秋本八千代さんの作品

相談

年金相談

希望される方は事前予約が必要です。

日時 6月10日 午前10時～午後3時

場所 中央公民館

問合せ 熊本東年金事務所
☎096-1367-2503

【音案内①→②を押し、山都町年金相談予約とお申し出ください】

問合せ 健康ほけん課 ☎72-1295

認知症相談

認知症の医療や介護の方法などについての相談を受け付けています。

日時 5月24日 午後1時～午後4時

場所 役場 相談室

対象 認知症に関するいろんな事柄について知りたい人または悩みを抱えている人

相談方法 電話または面接（面接については事前に予約ください）

問合せ 地域包括支援センター ☎72-1677

行政相談

行政に対する意見・ご要望などありましたら何でもご相談ください。

日時 6月1日 午前10時～午後3時

場所 中央公民館、役場各支所

相談は無料で、秘密は固く守られます。

※都合により変更・中止となる場合があります。

ありますので、防災無線および問合せ先へ確認のうえお越しください。

問合せ 総務課 ☎72-1111

6月「無料人権相談所」

人権擁護委員による「無料人権相談所」を開設します。人権問題やその他のいろいろな悩み事や心配事などありましたら、人権擁護委員にご相談ください。秘密は厳守されます。

日時 6月1日、午前10時～午後3時

開催場所・相談委員

○矢部地区 中央公民館
渡邊加代子・井上里己・山中敏子

○清和地区 清和研修センター
下田俊朗・佐藤 章

○蘇陽地区 蘇陽支所
小屋迫厚文・田中裕子

問合せ 人権センター ☎72-2031

助成・支援

有機農業JAS認証に係る経費を補助

町では、有機JAS認証の定着と取得拡大を図り、安心安全の農業を推進するため、有機JAS認証に係る経費を補助します。

対象者 町内に住所を有し、令和4年度に新規または継続して有機JASの認定を受けた方

交付額 新規取得者…10/10
継続者…8/10

お知らせ

老人クラブの愛称を「シニアクラブ」に決定しました

老人クラブは、65歳以上の方々が地域の美化活動やスポーツ活動、えこま・野菜づくりなど精力的な活動をしている団体です。

この度、みなさんに親しみや愛着をもっていたけるよう、愛称を「シニアクラブ」とし活動を行っていきます。「シニアクラブ」という愛称は応募総数42点の中から採用されました。「シニア」とは、年長者・先輩・上級生という意味し、幅広い年代の方に参加、活躍していただけることを願い、この愛称に決定しました。

あなたもシニアクラブに参加して、仲間とともに楽しい時間を過ごしてみませんか。加入方法など詳しくは問合せ先までお気軽にご連絡ください。

問合せ 福祉課 ☎72-1229
老人クラブ連合会事務局 ☎72-1722

自動車税種別割
自動車税種別割の納付は5月31日までのです。

対象経費

- ・認定機関における有機農産物（生産行程管理者）の認証に係る経費
- ・認定事業者の年次調査結果の判定に係る経費

提出書類

- ・補助金交付申請書および実績報告書
- ・補助金請求書
- ・有機JASの認定証又は年次調査結果の証明書の写し
- ・有機JAS認証を受けているのは場の一覧がわかる書類の写し
- ・有機JAS認定申請料等の領収書の写し※明細がわかる請求書を添付
- ・振込先口座が確認できるものの写し

農業や化学肥料に頼らないで、自然界の力で生産された安心・安全な食品を表しており、認証を受けた事業者のみが使用できます。

問合せ 農林振興課 ☎72-1136



有機JASマーク

農業者就農交付金

町内において、農業後継者が親元で就農する場合、または新規参入者が新たに農業経営を開始する場合、就農時1回に限り交付金を交付します。

対象者 次の要件を全て満たす者

- ・山都町に住民票がある者
- ・就農日における年齢が45歳未満である者
- ・農業後継者（継承予定者）または農業経営者

- ・平成31年4月以降に就農した者
- ・国が行う『農業次世代人材投資資金（経営開始型）』の未交付者

交付要件

- ・認定新規就農者または認定農業者（共同申請を含む）であること
- ※認定農業者（共同申請）：家族農業経営に携わる世帯員が経営方針や役割分担などを取り決める「家族経営協定」に基づき、認定農業者の申請を経営のパートナーとして共同で行うこと。
- ・税申告が青色申告の経営体であること
- ・町税などの滞納がない経営体であること
- ・交付後、3年度間は農業に従事すること

交付額 50万円を二括交付する（夫婦や兄弟で就農する場合は70万円）

※就農時1回に限る。

※1経営体あたりの上限は70万円とする。

申込期限 7月20日

問合せ 農林振興課 ☎72-1136

介護資格取得に係る研修費用の補助

町では、介護人材確保に向けた取り組みの一環として、町内の介護事業所で、ホームヘルパーとして仕事をするために資格を取得する方に対し、研修費用の一部を補助します

対象となる研修 ①介護職員初任者研修

②生活援助従事者研修

対象者 ①町内に住所を有している②町

講演・講習

甲種防火管理資格取得講習会

実施日 6月23日 午前9時～午後5時15分
24日 午前9時～正午

受講場所 御船町大字辺田見169

上益城消防組合消防本部（3階多目的ホール）

受講申込 5月16日～27日まで

※FAXまたはE-MAILでのみ受け付けます。（会場の都合により先着35名で締め切ります。）

受講申請書は、管内各事業所へ案内文と併せて送付いたします。なお、上益城消防本部のホームページからもダウンロードできます。

受講料 4,000円（テキスト代含む）

※受講当日に徴収いたします。

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、緊急事態宣言または自粛要請などがなされた際は中止いたしますのでご了承ください。

問合せ 上益城消防組合消防本部 予防指導課 ☎096-282-11963



山都町子育てアプリ「だっこ」by 母子モをご活用ください

町では子育てアプリ「だっこ」を導入しています。妊娠中からの健診記録や子どもの成長記録・予防接種のスケジュール管理ができるスマートフォンアプリです。家族と共有もでき、地域や家族とのつながりの中で誰もが安心して妊娠・出産・子育てできるように支援します。お子さんのニックネームなどで登録して無料で利用できますので、ぜひご活用ください。

■「だっこ」の主な内容

○山都町からの子育て支援情報配信

妊娠・出産や子育てに関するお知らせやイベント情報を受け取ることができます。

○予防接種のスケジュール管理

複雑な予防接種のスケジュール管理が簡単にできます。

子どもの生年月日と予防接種履歴を登録するだけで次に接種できるワクチンと最適な接種期間を自動で算出し、予定日が近づくと事前にお知らせします。

○妊娠中の体調管理

妊婦健診や歯科検診の結果を記録したり、妊娠中の体重を自動でグラフ化し、管理することができます。

○子どもの成長記録

子どもの体重を自動でグラフ化する「身体発育曲線」など日々成長する子どもの記録を残すことができます。



介護保険の制度 ～サービスの種類～

前号にて、サービスを利用するための手順をご紹介しましたが、今号ではサービスの種類と費用の目安についてご紹介します。

■自宅での家事や介護の手助けがほしいときは？

訪問介護 / 訪問型サービス・・・ホームヘルパーなどに訪問してもらい、入浴・排せつ・食事の世話などの「身体介護」や、調理・洗濯などの「生活援助」を受けます。なお、利用者本人だけを対象としたサービスであり、利用者本人が生活を送るうえで日常的に必要な行為（庭の草むしり・家族の分の食事の準備など）は対象になりません。

「要介護1～5」の認定を受けた方が訪問介護を受けることができます。

「要支援1～2」の認定を受けた方や介護予防・生活支援サービス事業対象者は「訪問型サービス」という形でサービスを利用できますが、身体介護ではなく生活援助が中心となり、回数にも制限があります。

内容	利用時間など	利用者負担の目安 (1割の場合)
身体介護が中心	30分以上1時間未満の場合	396円
生活援助が中心	45分以上の場合	225円

(要介護1～5の人の場合)

■外に出て介護やリハビリを受けたり、みんなと交流したいときは？

通所介護 / 通所型サービス、通所リハビリテーション・・・通所介護施設・介護老人施設・病院などで、食事・入浴などの日常生活上の支援や機能訓練、リハビリテーションを日帰りで見ることができます。

「要支援1～2」の認定を受けた方や介護予防・生活支援サービス事業対象者は「通所型サービス」を利用できますが、利用回数に制限があります。

内容	介護度	利用者負担の目安 (1割の場合)
7時間以上 8時間未満 の場合	要介護1	655円
	要介護5	1,142円

(通常規模の通所介護利用の場合)

土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)からの住宅移転支援事業についてのお知らせ

町では、県と協力して土砂災害から人命、身体を守るためのソフト対策の一つとして、土砂災害の危険性が高い地域からの移転を支援する「土砂災害危険住宅移転促進事業」を創設しています。

事業の概要等については次のとおりです。レッドゾーンからの住宅移転をお考えの際には、下記の問い合わせ先までご相談ください。

◆土砂災害危険住宅移転促進事業とは？

土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)内の住宅にお住まいの方(賃貸を除く)の県内の安全な区域(イエローゾーン・レッドゾーン外)への移転を支援する事業です。移転元の住宅は原則的に解体撤去する必要があります。(詳細は窓口にてお問合せ下さい)



交付要件

- ◎現在お住まいの住宅の除却
- ◎県内の安全な区域(レッドゾーン・イエローゾーン外)への移転

補助内容

- ◎移転先住宅の建設・購入費、リフォーム費
- ◎移転経費(動産移転費等)
- ◎アパート等の賃貸費(1年間)
- ◎現在お住まいの住宅の除却費等

【移転先の例】

新築(中古)住宅、親族宅、マンション・賃貸アパート、サービス付き高齢者向け住宅 など

移転費用の最高300万円を補助します。



※熊本県 HP 「土砂災害情報マップ」で身の回りの土砂災害警戒区域等の位置や範囲が確認できます。

土砂災害情報マップ

<http://sabo.kiken.pref.kumamoto.jp/website/sabo/index.html>

土砂災害警戒区域(イエローゾーン)

急傾斜地の崩壊などが発生した場合に、住民の生命または身体に危害が生じる恐れがあると認められる区域です。土砂災害警戒区域内では、土砂災害への警戒と安全な場所への早めの避難を心掛けて下さい。

土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)

急傾斜地の崩壊などが発生した場合に、建築物に損壊が生じ住民等の生命又は身体に著しい危害が生ずる恐れがあると認められる区域です。特定開発行為に対する許可制、建築物の構造規制などが行われます。

問合せ先 レッドゾーンからの住宅移転をお考えの際は、下記問い合わせ先までご相談ください。

建設課 ☎72-1145

熊本県 砂防課 防災管理班

熊本県 建築課建築物安全推進室

☎096-333-2553

☎096-333-2535

熊本県住宅移転

検索

土砂災害危険住宅移転事業

がけ地近接等危険住宅移転事業

～事務局紹介～

担当3年目となりました事務局の坂元と申します。よろしくお願いいたします。
ご成婚された方、交流会参加後に交際をスタートされた方など、みなさまの記念すべき日、出会いの場に立ち会うことができ、大変嬉しく感じております。
今後も、集落支援員の吉田さん、6名の結婚相談員さんと協力をしながら、参加者の出会いのきっかけづくりやサポートができればと思います。
私たち事務局は、参加される皆様の真剣な思いに少しでも力になれるようにと活動しています。登録を迷われている方など、ぜひこの機会に登録してみませんか？
みなさまのご登録・ご参加お待ちしております。



YOU & YOU 事務局



会員登録はこちらから→

事務局の吉田です。結婚対策事業 YOU&YOU も活動開始から17年目となりました。この数年、新型コロナウイルス感染症の発生に伴い、イベントの開催ができない状況の中、通算「42組目」のご夫婦が誕生しました。心からお祝いを申し上げます。

出会いを待つ方がいるからこそ、この活動の意味があります。終わりの見えないコロナ禍ではありますが、出会いを待つ方々のために、「個人紹介」に力を入れているところです。

誰にも知られることなく紹介することができます。登録に迷いのある方、不安な方・・・楽しく出会いを探しましょう。あなたの一歩をお待ちしております。

問合せ先 YOU&YOU事務局（山の都創造課内）坂元・吉田
【電話番号】72-1158【専用電話】090-9565-9589
【専用アドレス】marriage.support@town.kumamoto-yamato.lg.jp



やまと文化の森だより



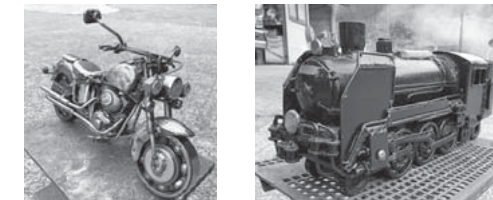
企画展のご案内 ※新型コロナウイルス感染症の状況により、内容が変更になる場合があります。

好評開催中!!（最終日は15:00までの展示です）

5月の展示（～5/29）【併設展示】

○第2回「スクラップアート」藤川道博作品展

自転車やバイク、農機具などの使われなくなったさまざまな鉄材部品を使って作られる「スクラップアート」昨年に引き続き第2回目の開催です。



○6/2～6/30 九州脊梁の山と星の写真展&アウトドア展

九州脊梁の美しい写真の数々が並ぶほか、キャンプスペースも設営されます。

○6/5 山を星を語るトークショー

15:00～ 定員50名（雨天順延）
入場無料です。詳しくはご連絡下さい。

○東 尚史の「書画作品展」

人吉出身で書道家として活動している東尚史の作品展です。
力強い書道の文字と書画の一体化した作品をぜひご覧ください。



和心フェス開催!!(ステージイベントあり)

日時 5/22 10:00～16:00 終了
場所 やまと文化の森駐車場広場
※書道ライブパフォーマンスや和太鼓の演奏、ソラ屋出店、キッチンカーも出店します。

問合せ先 やまと文化の森 山都町下市16番地 ☎72-9400 開館時間 9:00～17:00 入館無料
休館日 毎週月曜日（月曜日が祝日または振替休日の場合は次の平日）、年末年始など

わたしたちの人権 206
誰もが人間として生きていくうえで
侵すことのできない当然の権利
これが『人権』です



人権作文の紹介（令和三年度）

今月は、清和中学校 三年（当時）
藤澤遥陽さんの作文をご紹介します。

「人権学習で学んだこと」

私は今まで人権学習を通してたくさん
さんのことを学びました。その中でも、よく言われることは「人は見た目で判断してはいけない」「決めつけてはいけない」ということです。私はこれらを聞いて、こういう学習をしているのに差別や偏見はどうしてなくならないのだろうと思いました。もっと人と比べたりせずに、前の自分と比べて自分を高めていける
といいなと思いました。私は自分を高めるために、もっと水俣病やハンセン病のことで起きた差別について学習して同じ過ちを繰り返さないためにどうすればいいか考えていきたいと思います。水俣病ではまち

がった情報が流れて、ハンセン病では国がハンセン病看者をかく離した
りしたから差別が広がったんだと思います。この二つのことから、正しい情報を知ること、正しい対応をすることが大事ななと思いました。私もつい人を見た目で判断してしま
うことがあるのでそれだけはやめたいです。そして校長先生が話された、職業で偏見をされたことにはとても腹が立ちました。私が職業のことで何か言われたら、その人の考えを正
していきたいと思います。そのためにも、普段の生活でも思ったことはきちんと
と言えるようにしていきたいです。今
まで人権学習があると聞くとめんど
うくさいと思っていただけ私がま
だ知らないことがたくさんあるので
自分から率先して学習していきたい
です。

令和四年度5・23差別をなくす
山都地区集会の中止について

先月号でもお知らせしていました
が、「5・23差別をなくす山都地区
集会」は、新型コロナウイルス感
染防止のため、本年度も中止とな
りました。

この集会は、部落差別が凝縮され
た狭山事件に子どもも大人も共に学
び、自分たちの暮らしや地域社会に
おけるあらゆる差別の現実と向き合
い、人権が尊重される社会の実現に
向けて開催されるものです。

これまで集会に参加した小学生か
らは、「自分はいじめがあることに
気づけていたか。その時、自分は、
見ている立場、いじめる側など、ど
の立場にいたのか振り返ることがで
きました。見ている人もいじめてい
る人と同じとわかりました。」「自
分が闘ってないと差別は見えない。
差別がなくなるまで闘う」と身の周
りの差別に気付いていきます」との
感想がよせられています。

集会では、差別に気づき、「本当
の仲間を増やそう」、「差別をなくし

ていこう」と心から願い、発言して
いく子どもたちがいます。周りの子
どもたちも部落差別が自分の事とし
て捉えられていきます。
このような子どもたちの姿をと
おして、大人も、部落問題と自分と
のかかわりに気づいていく場となっ
ています。

第23回
5・23差別をなくす集会より



自分の人権を守り
他人の人権を守る
責任ある行動を



©2010 熊本県くまモン



熊本県立矢部高等学校

〒861-3515
上益城郡山都町城平 954 番地
電話：72-0024 fax：73-1030

入学式 ～春爛漫！夢に向けて第一歩！～



新入生代表井上 真希さん

4月8日（金）入学式が行われ、食農科学科20名、林業科学科8名、普通科14名の総計42名の新入生を迎えました。式辞の中で真田校長は、「たった一度しかない本校での青春を謳歌し、大いに学び、仲間と切磋琢磨して、何事にもチャレンジしそれぞれの抱く大志に向かって一步一步、歩みを進めてください」と新入生を激励しました。

新入生を代表して井上 真希さん（矢部中出身）は、「矢部高校の生徒として自覚と誇りを持ちながら、責任ある行動を取っていきます。そして互いに切磋琢磨できる関係を築いていきます」と誓いの言葉を述べてくれました。



食農科学科



林業科学科



普通科

ようこそ山都町へ！～やまと令和寮 入寮式～

入学式の後にNPO法人「山都町を元気にする会」が運営するやまと令和寮の入寮式が行われました。新たに1年生6名が入寮し、3年生5名、2年生5名、合計16名が寝食を共に生活することになりました。なれない環境で最初は戸惑うことも多くあるかと思いますが、かけがえのない仲間と共に忍耐力や自己管理能力、コミュニケーションスキルを培い、一生忘れることのない貴重な3年間を過ごしてくれることと期待しています。



校長あいさつ

4月1日に矢部高等学校に赴任しました校長の真田 武と申します。

爽やかな風と清流、そしてこの地のシンボルである通潤橋を有するまさしく山の都で、地域のみなさまに多大なるご支援をいただいている本校に赴任できましたことを、大変うれしく思っています。

本校は、地域に根ざし、地域とともにある高等学校として、文部科学省「地域との協働による高等学校教育改革推進事業（地域魅力化型）」アソシエイト校、熊本県の「スーパーグローバルハイスクール」「クリエイティブハイスクール（地域課題解決型）」の指定を受け、食農科学科、林業科学科、普通科の3学科それぞれの特色を生かして、地域に密着した探究的な学習に注力しています。今後とも、山の都の唯一の高等学校として、山都町の皆様と連携して教育活動に邁進したいと考えております。皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

また、本校では学校ホームページだけでなく、Instagramやフェイスブック、ツイッターなどのSNSを活用して、生徒の活躍や学校の取組などの情報発信にも力を入れています。是非、ご覧ください。

矢部高校ホームページでは学校生活の様子を随時更新しています。また、Facebook、Twitter、Instagramも是非ご覧ください。

矢部高校ホームページ <http://sh.higo.ed.jp/yabeshi/> Facebook @yabe.highschool
Twitter @yabehighschool Instagram:@yabe_highschool



SDGs未来都市『山都町がつくる持続可能な世界』

SDGs 未来都市山都町



「山都町とホテル日航熊本とのSDGs連携に関する協定」を締結しました

4月22日、町はSDGs推進に係る協定をホテル日航熊本と締結しました。

本協定により有機農業を核とした取組を通じて、有機農産物の活用および販路の拡大並びに食育の充実を図ります。



調印式の様子：左からホテル日航熊本 川崎社長 梅田町長



「ホテル日航熊本 山都ファーム」での掘入れ式の様子

SDGsの取り組みを募集します！

町では、町民や地域、団体、事業所、学校等へのSDGsの理解促進を図りながら、住民一人ひとりの身近な取り組みへと繋げるために、皆様の取り組みを募集し、毎月優良事例として広報します。

皆様の取り組みを町全体の取り組みへと広げ、そこからSDGsのゴールへと繋げましょう。

この機会に広めたい取り組みや、団体・学校のPRを行ってはいかがでしょうか。

【応募要領】

- 応募資格** 山都町に関わりのある方ならどなたでも（町民、地域、団体、事業所、学校など）
※町外の事業所の方はお断りしています。
- 募集内容** SDGsのゴールに繋がる取り組み
例）私の自治振興区では、資源ごみを回収し、町の集団回収事業を活用して活動資金へ充てています。
例）私の家では〇〇することで、週2回のごみ出しが週1回に減りました。
- 募集期間** 随時
- 応募様式** 電子データにて提出される場合は町ホームページからダウンロード、若しくは下記問合せ先へお尋ねください。
- 応募先** メール、FAXにて送信、若しくは下記問合せ先へご提出ください。
メール：sdgs_suishin@town.kumamoto-yamato.lg.jp
FAX：72-1080



問合せ先 山の都創造課 ☎ 72-1158

★令和4年6月のわくわく号運行予定★

※状況によって巡回を中止する場合がございます。
みなさまのご理解とご協力を宜しくお願い致します。



蘇陽地区	
月 日	巡回場所・時間
6月 8 日(水)	馬見原公民館(午前11時30分～) そよう病院(午後0時～) 馬見原保育園(午後2時～) 菅尾保育園(午後2時45分～) 二瀬本保育園(午後3時～) 蘇陽小学童蘇陽キッズ(午後3時15分～)
6月 9 日(木)	蘇陽南小学校(午後1時～) そよ風の里ほたる(午後1時50分～) はあとふる・けあふる(午後2時30～)
6月10日(金)	二瀬本コミュニティセンター(午前11時～) 蘇陽小学校(午後1時10分～) まこと薬局駐車場(午後2時～) 蘇陽南小学童そよかぜ会(午後2時30分～) おおのまなび舎Cafe(午後3時～)

清和地区	
月 日	巡回場所・時間
6月14日(火)	緑川簡易郵便局(午前10時40分～) 清和支所(午後0時30分～) 清和中学校(午後1時10分～) 大川保育園(午後1時30分～) 清和学童(午後3時～)
6月15日(水)	山都消防署(午前10時～) 井無田診療所横(午前10時45分～) 原尻公民館(午前11時30分～) 清和小学校(午後1時～) 支援ハウス(午後1時40分～) 市野原(午後2時～)

矢部地区	
月 日	巡回場所・時間
6月16日(木)	矢部小学校(午後1時～)
6月17日(金)	風ノ木(午前10時～) 浜美荘(午前10時35分～) 千寿苑(午後0時30分～) 大矢荘(午後1時15分～) 光露館(午後1時40分～) 彩雲苑(午後2時～) 金内保育園(午後2時20分～)
6月22日(水)	金内公民館(午前9時45分～) 中島西部瀬戸バス停(午前10時40分～) 中島南部体育館横(午前11時～) 矢部中学校(午後1時15分～) 白小野(午後2時～) さくらんぼ愛園(午後2時20分～) 大地(午後2時40分～)
6月23日(木)	文化の森(午前10時～) 山風華(午前10時45分～) 山都町役場(午後0時30分～) 浜町乳児保育園(午後1時30分～) ライフライン矢部(午後2時～) あおぞら・もやい(午後2時30分～) 富士ラーメン(午後3時～)

山都町図書館だより

声の灯り
— 177号 —

今月の読書案内—発表! 令和3年度図書館ベストセラー—

昨年の図書館3館で、もっとも貸出しが多かった本をご紹介します。
まだ読まれていない本がありますか?この機会にぜひどうぞ!

一般書 1位



白鳥とコウモリ
東野圭吾 著
幻冬舎

絵本 1位



どんぐりむらの
どんぐりえん
なかやみわ 作
学研教育出版・
学研マーケティング

児童書 1位



おしりたんてい
シリーズ
トロル 絵・作
ポプラ社

コミック 1位



ミステリと言う勿れ
田村由美 著
小学館

図書館協議会が開かれました

令和3年度の図書館協議会が開かれました。協議会では、図書館利用状況が報告され、図書館ホームページについての説明があり、多くの閲覧があり活用されていることが報告されました。また、「山都町子ども読書推進計画」を作成するための、アンケート内容について協議が行われました。活発な意見交換があり、有意義な協議会となりました。

今月のレファレンス

—こぎゃんこつが知りたかばってん、どの本に載っとつと?—

質問:「たけのこの保存・調理方法が知りたい」

調査結果:「別冊現代農業 2022年4月号農家が教えるタケノコづくし」農文協
国産メンマづくりなど加工の方法や、竹林の整備などを紹介されています。



前号の訂正とお詫びについて 図書館ボランティアの紹介について、お名前に誤りがございました。
(正) 図書館ボランティア 和田 洋次郎 さん
(誤) 図書館ボランティア 和田 洋二郎 さん
大変ご迷惑をおかけしました。謹んでお詫び申し上げます。

●問い合わせ先 本館 ☎73-1616 清和 ☎82-3033 蘇陽 ☎73-2755

開館日: 火曜日から金曜日(午前10時から午後6時) 土・日曜日(午前10時から午後5時)

休館日: 月曜日・祝日・月末日・年末年始

★山都町ホームページから、図書館のホームページにアクセスすると、最新の情報が確認できます。
「かんたん検索」で、図書館にある本が探せます!※貸出しできない資料もあります。



季節のうた

やまなみの会「山脈」

野焼の火ひろがるサイレンなりひびく

今村 芳子

春場所に懸ける力士の心意気

岩村ヨシ子

固き身のほぐれゆくかな春の風

草樹 萌

催促のメール来ぬうち提出の準備できたる三十一文字よ

藤本千代美

ぼつぼつと梅開きたる今朝の庭コロナに勝つと勇気をこめて

山下 明美

不安なか甘えたいのか常になく手を握りてひそとほえむ

梅林 義秋

通潤閣法句会

頂上や二県をまたぐ春霞

菅 清次郎

草木を灰となしては馬鈴薯植う

菊池 成河

老梅の支柱の二本祖父と父

菊池 幸子

清和短歌会

青空に優雅に泳ぐ鯉のぼり逞しくあれ曾孫の煌心よ

梶原 徹

園近く児らの歓声日聞きて元気をもらうなじみし児あり

渡邊 民生

前髪に一つカラーを巻き乍ら春の色なるルージュを探す

吉永 恵子

書道

和光教室書道部

擔薪下翠岑翠岑路不平
時憩長松下靜聞春禽聲

梶原桂さん(井無田)作

道の駅通潤橋 物産館「虹の通潤館」	道の駅そよ風パーク レストラン マーム そよ風物産館	清和文楽の里協会	司法書士・土地家屋調査士・行政書士 田上彰事務所 ☎72-2742
ソフトクリーム 50円引き	ランチバイキング 200円引き または物産館ソフトクリーム 50円引き	定期公演 700円引き	30分まで 相談料無料
・1枚で1会計まで ・注文時にクーポン提示 ・山都茶んソフトは クーポン券対象外 令和4年6月30日まで有効	・1枚で大人4名様まで (※町民の方のみ限定) ・入店時にクーポンを提示 令和4年6月30日まで有効	・1,700円→1,000円に ・1枚で1会計まで ・チケット購入時に クーポン提示 令和4年6月30日まで有効	一人で悩まないでご相談ください ・相談は要予約 ・1枚で1回まで ・入店時にクーポン提示 令和4年6月30日まで有効

4月1日より新人職員を迎え新しい体制の中で業務を始めました。2日には熊本地震発生以来中止していました通潤橋の橋上通行を、有料ではありますが再開することができました。9日には通信制のやまと高校の開校・入学式が行われました。全国から多くの入学生を期待したいと思います。16日には有機の学校の開校式が行われました。SDGsを進める中で有機農業は核となるものであり、科学的・理論的に有機農業の基礎を学んでいただき、町としても農業者の支援と面積の拡大等図って行きたいと思えます。22日には「ホテル日航熊本 山都ファーム」開設に関する連携協定の調印式を行いました。永年に亘り「山都でしか」の方々の食育活動や農作業体験を通じて交流を深めてこ



町長室から 梅田 穰

れた賜物です。SDGsを進める山都町として嬉しい限りであります。今後ともさらに交流を深めてお互いに意義のある事業に発展して欲しいと思います。

町民のみなさまにはコロナの終息が見えない中、何かと不便な今日ですが感染防止に努めてください。

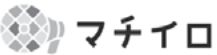


通潤橋渡り初め

編集後記

今号から記事の構成やデザインを一部変更しています。お知らせのページでは、知りたい情報がすぐ見つけられるよう「相談」や「助成・支援」など記事の種類ごとに分類して掲載しました。今後もより分かりやすい紙面を目指していきますので、どうぞよろしくお願いします。(澤村)

■いつでもスマホで「広報やまと」町の広報誌をはじめ、全国の広報誌やイベントなどの情報がスマホで見ることができるアプリです。※広告が表示されますが、各自治体とは関係ありません。




山の都地域しごとセンター通信 vol.51

～ 恒例の夜のいちご狩り移住者交流会 ～

3月25日、白小野のなかはた農園にて16回目の移住者交流会を開催しました。この「夜のいちご狩り交流会」は毎年恒例となっており、大人気のイベントです。参加者は約60名と今までの交流会で一番多い参加者数でした。子ども連れでの参加者も多く、いちごのハウス内には賑やかな声が響いていました。それぞれがいちごの味を楽しみながら、今の状況や移住前の生活の話などに花を咲かせました。山の都地域しごとセンターでは、今後も移住者同士の意見交換や懇親を目的に、地域住民の方々と一緒に交流を図るイベントを開催していきます。



<夜のいちご狩りを楽しむ移住者の方々>

空き家や移住・定住に関するお問い合わせは、お気軽にどうぞ。

山の都地域しごとセンター ☎ 72-9111 e-mail: yamato.shigotocenter@machi-y.jp



山都警察署・署協議会だより

TEL 72-0110

熊本県警のホームページ
https://www.pref.kumamoto.jp/police/
管内の犯罪・交通事故の発生状況、県警からのお知らせ等が掲載中です。

春の山岳遭難の防止

登山前の安全チェック！！

- 1 余裕のある計画を立てていますか。
- 2 家族や知人に登山日程を連絡しましたか。
- 3 登山届の提出は済んでいますか。
- 4 気象情報を確認しましたか。
- 5 地図、コンパス、GPS、笛等を準備していますか。
- 6 食料品、飲料水は余分に用意していますか。
- 7 雨合羽、ライト、携帯電話、モバイルバッテリーを携行していますか。

携帯電話から簡単に登山届が提出OK！！

- 1 QRコードにアクセス
- 2 画面に表示される送信先アドレスを選択
- 3 メール本文に必要事項を記載し送信
- 4 終了

※ 県警ホームページからも登山届が提出できます。

※ 熊本県内の山岳が対象です！！




山都町社会福祉協議会へ寄付ありがとうございます

いただいた香典返し（寄付金）は地域福祉の活動に使わせていただいております。

写真は3月29日、千寿苑で開催された「民生委員児童委員協議会研修会」にて、合志市の民生委員による講演の様子です。

当日は合志市民生委員児童委員協議会会長の申下様より民生委員活動についての講話、合志市社協の黒川様より合志市社協の活動と民生委員との連携についての講話が行われました。

民生委員活動のPR動画と活動に対する熱意が十分に伝わり、参加者の方々も熱心に耳を傾けられていました。

社会福祉協議会では民生委員児童委員の皆様と連携して地域福祉活動を推進しています。




山都町行事予定表

(当番医)

(お知らせ)

(発行日)

(イベント)

町ホームページカレンダー
最新情報は町ホームページを
ご覧ください。



日	月	火	水	木	金	土
子育て支援センター関連イベント マタニティ・子育て中の方が対象です。 測 身体測定の日 ひ(清) 出張ひろば(清和) 午前10時～午後3時 清和保健センター ひ(蘇) 出張ひろば(蘇陽) 午前10時～午後3時 蘇陽支所 ベビマの日(予約不要) 場所: 子育て支援センター、出張ひろば 時間: 午前10時30分～11時15分 予防接種後48時間以内はご遠慮ください。				5/12	13 消費生活相談／役場本庁	14 中学校体育大会
15 山都町読書の日・ノートルテレビデー 矢部広域病院／☎72-1121 矢部高校体育大会	16 	17 ひ(清)	18 山都町いい歯の日 夜間窓口～19時まで／本庁、蘇陽支所 ひ(蘇)	19 食育の日 1歳半健診／千寿苑	20 消費生活相談／役場本庁	21 
22 瀬戸病院／☎75-0111	23 	24 ひ(清)	25 口座振替日 農業委員会許可申請期限日 ひ(蘇)	26	27 消費生活相談／役場本庁 乳児健診／千寿苑	28 
29 そよう病院／☎83-1122 休日窓口(午前中)	30 	31 ひ(清)	6/1 あいさつ運動の日 行政相談／中央公民館、役場各支所 ひ(蘇)	2 3歳児健診／千寿苑	3 消費生活相談／役場本庁	4
5 高田整形外科クリニック／☎72-1007	6 	7 ひ(清)	8 夜間窓口～20時まで／本庁、清和支所 広報やまと発行日 2歳児歯科健診／千寿苑 ひ(蘇)	9	10 消費生活相談／役場本庁 農業委員会総会／清和支所	11 

★山都のアイドル★

～赤ちゃん訪問でこんにちは！～ (3月生まれ)



松本 健永くん
(鶴ヶ田)



岩戸 櫻ちゃん
(北中島)

3月生まれは4人です。
もう2人は6月号に掲載予定です。

3月生まれは4人です

・矢部地区3人 ・清和地区1人
・蘇陽地区0人



子育て支援センターおよび出張ひろばは「ほっと一息つける場・交流の場・子育て相談の場・情報提供の場」です。子育て中の方などなたでもご利用いただけます。お気軽にご利用ください。

4月の利用者数は57組 113人でした！

〈申込み・問合せ先〉

山都町子育て支援センター

山都町城原162-7 (山都みらい保育園併設)

TEL&FAX: 0967-72-1928

開所時間 午前9時～午後4時
(土日・祝 休館)